

The sky's the limit.

全国大会参加報告～日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会～

今号は、8月15日～8月24日まで帯広市にて開催された「日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会」を担当した審判員からのコメントを紹介します。

◎矢野 宏和 JFA「O-35 2級審判員研修会」研修生として参加

8/15～17の3日間、研修生として参加いたしました。

参加に伴い事前研修を2日間ZOOMで行い、マネジメントに関わる表現力をテーマに大会に参加。3日間で主審2試合、副審2試合、第4の審判員を1試合担当。

特に初日はオープニングゲームを任せられ、大会の基準を示す大事な試合であり緊張もありましたが、選手のパフォーマンスを考え明確な基準のもとテーマに基づき試合に臨めたと思っています。

この大会はO-35、女子1級審判員、U22審判員、2級強化指定審判員と異なるカテゴリーが同じテーマで大会に参加し、マネジメントに必要な引出しを増やす事で、結果に最も共感される手法をとるためには何が必要かをそのカテゴリーごとで経験したことや、良い結果、悪い結果に繋がった事を共有いたしました。

2級審判員としての大きな経験の場でもあり、またJFAのインストラクターからの振り返りやアセスメントは、今後審判指導者としても良い経験となりました、私は4回目の参加となりましたが、北海道を代表して空知から参加させていただいていることに感謝しております。

◎牧田 隆史

今回の派遣では、予選リーグ3日間ともに副審・第4の審判員を1試合ずつ、計6試合を担当しました。

自分が担当した試合では大きな事象はなかったですが、他の試合での共有事項として、対選手・対スタッフそれぞれへの対応の仕方という面で様々なことがありました。全員がストレスなく試合に集中して進めることができるように自分が何をできるか、どうすれば今回起こっていた事象を今後とも繰り返さないようにできるか、改めて整理できる良い機会となりました。

自分の現状の課題にも結びつくところがあるため、今回の経験を活かしてよりレベルアップしていければと思います。



↑帯広市での開催は13回目となりました



↑グループステージ初戦
鹿島アントラーズジュニアユースvsカタレ富山U-15を
担当する矢野審判員

♪土屋審判員 AIR-G Podcast番組出演♪

当地区所属の土屋審判員が、AIR-G Podcast番組「Rune の Heat Up Hokkaido! supported by 北海道川崎建機」へ出演いたしました。

土屋審判員は現在、2級審判員として全国大会やなでしこリーグの試合で活躍しています。サッカー選手から審判員に転向した理由やサッカーにかける思いを語っています。ぜひお聴きください。

番組リンク(Spotify)→



- Referee Development Partner -

GOLD



にしみこども
クリニック

BRONZE

